

# 主な個別事業

令和 8 年度当初予算案

# 佐賀県立大学 設置準備事業

4.3 億円



令和11年4月開学に向けて、着実に  
具体化プログラムを前進

大学の根幹となるカリキュラムなどを検討

- 専門家チームの運営
- 教育内容・大学運営に関する調査・研究
- 教員公募(R8.4～)
- 第1期生に向けた広報の実施(新高校1年生)  
・パンフレット、HPの作成 等

## 大学施設の設計

目指す大学像を実現する施設の設計

- 既存建物の改修設計、新校舎の新築設計 等



地域に愛され、  
ともに成長する大学に！

ソフト

R7～

教育内容の検討

R9.10

設置認可  
申請

R10.8頃

認可

R11年4月

開学

ハード

R7～

設計、改修、新築工事

ものづくり産業×福祉 <sup>さんふく</sup>佐賀型産福連携プロジェクト

1,100 万円

佐賀県は、農福連携のトップランナー

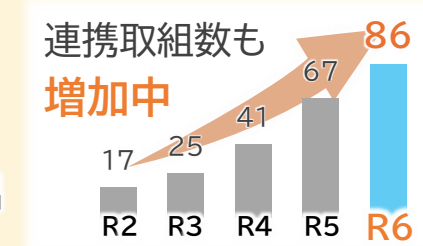
農福連携とは

農業 × 福祉

新たな働き手の確保 × 働く場や生きがいの創出



2024年 フレッシュ賞  
2025年 準グランプリ  
自治体で初受賞!!



R4からコーディネーターを配置しマッチングを支援



一方で  
県内企業が抱える課題

人材不足

多様性向上  
社会貢献  
etc...



企業・工場

そこで

農福連携のノウハウを  
**横展開！**  
**産業・福祉で連携**

新規

<sup>さんふく</sup>産福連携コーディネーター（2名）が伴走支援

ものづくり  
**産業 × 福祉**



コーディネーター

ニーズの掘り起こし  
業務の切り出し  
マッチング  
企業向けセミナー 等



企業・工場



福祉事業所

- 企業の多様性向上
- 企業価値の向上
- 生産性向上

- 受注件数増
- 障がい者の収入増
- 活躍の幅が拡大

産福Win-Winとなる連携モデルを創出



# “佐賀型仕事体験” 移住支援事業

600 万円

『さが暮らし』の良さをPRし移住を促進



仕事に関する支援も合わせて、移住支援策を重層的に展開してきた



そこで、“移住×仕事体験” かけ合わせた新たな取組

## 新規 “佐賀型仕事体験” 移住支援事業

移住検討者に、佐賀ならではの仕事体験ツアーを提供



佐賀でのリアルな仕事体験で移住につなげる



# 私立高校キャリアキャラバン事業

800 万円

佐賀で学び育った子どもたちが、  
佐賀の企業で働き、活躍するために

## プロジェクト 65+

年度	就職率 (%)
2018	56.9
2019	60.7
2020	65.8
2021	66.4
2022	65.8
2023	65.9
2024	66.1

5年連続 65%超達成!!

高校生だけではなく、保護者、教員も対象とし  
合同企業説明会やバスツアーなど幅広く取組を展開

さらに

**県立高校では** 学校単位で県内企業の合同説明会を実施  
→ 学校の特色に合った企業を知る機会になっている

### 高校生の就職活動

知名度の高い企業に  
応募が偏る傾向

### 県内企業の採用活動

高い技術力や独自の強み  
“キラリと光る”企業でも  
高校生には知られていない

県内就職率をさらに高めていくためには、丁寧な「つなぎ」が重要

そこで、私立高校でも実施

## 新規 私立高校”キャリアキャラバン”事業

私立高校の教室や  
体育館で

企業が一堂に集う  
合同企業説明会を

学校単位で県内企業の合同説明会を実施

**ポイント** 県が私立高校のニーズをヒアリングし、学校の特色に合った  
“キラリと光る”企業の選定を支援

高校生のメリット	企業のメリット
・高校の学びに合った企業と出会える ・より深い説明を聞くことができるので、 企業理解が深まる	・採用像に近い学生に対し、直接 会社をPRすることができる

学校単位での合同企業説明会で、県内就職率向上へ



# 福祉・医療の充実のための関連事業

3.7 億円

佐賀県は、  
様々な困難を抱えている**人の想いに寄り添う**  
取組を行ってきた



医療的ケア児への支援



新生児の聴覚検査機器導入支援  
マスキング検査拡充



人工呼吸器の  
非常用電源機器購入支援



透析患者の通院支援



障害者ボランティアグループの  
活動支援



家から出づらい状態にある方の  
就労体験事業



不育症の検査・治療への支援



児童発達支援センターの連携強化



双子や三つ子など  
多胎家庭の支援

そして、来年度は

**新規** 24時間365日 精神医療相談体制の構築



小さな困りごとにも相談対応可能  
本人や家族が安心して暮らせるように支援

**新規** 唐津市に困難を抱える女性の相談窓口設置



佐賀市と唐津市の2拠点で相談対応  
DV、生活困窮をはじめ困難を抱える女性への支援を強化

**新規** こども入院時の、付き添い家族の負担軽減



休憩スペース整備や簡易ベッド購入等を行う医療機関  
を支援し、少しでも快適な環境を提供

**拡充** ひとり親家庭医療費の現物給付化



市町が負担する医療費の2分の1を補助  
申請手続不要で、ひとり親家庭の負担を軽減

困難を抱える人へのサポートをさらに充実



# 想いつながら “さがすたいる” 事業

4,600 万円

お互いの想いに寄り添い、しぜんに支え合う

佐賀らしい、やさしさのカタチ「さがすたいる」

理解する、体験する、一緒に時間を過ごすことを大切に取り組んできた

さがすたいるフェス

小学校の  
授業で活用

さがすたいる  
Book

県立図書館  
みんなの森

パートナーシップ  
宣誓制度

レッツさがすたいるトーク

学校への出前講座

SAGA2024全障スポ

佐賀さいこう！  
国際運動会

バリアフリー化補助金

来年度は「さがすたいる」のさらなる浸透を図る

新規

さがすたいる<sup>マンス</sup>monthの実施

11月を「さがすたいるmonth」と位置づけ  
集中的に取り組を実施

- ・ 市町、CSO、企業と連携したイベントを  
県内各地で開催
- ・ さがすたいるの理解を深めるための  
レッツさがすたいるトークの実施
- ・ 公共交通機関と連携した情報発信



新規

さがすたいるパートナー企業認定制度を創設

理念に共感し、普及に取り組んでくれる企業を  
パートナー企業に認定

- ・ 従業員向けの研修や、周知の実施
- ・ さがすたいるに関する情報発信への協力

さがすたいるの輪を広げ、みんなが心地よく過ごせる佐賀県に



# 子育てし大県“さが”プロジェクト

15.6 億円

## 出会い・結婚

縁カウンターさが

さがウェディングストーリー

共家事・共育児

## 妊娠・出産

プレコンセプションケア

マイナス1歳からのイクガジ

知事が妊婦に

佐賀県 × mamari

子育てアプリ「ママリ」

SAGA PAPA 育休アシスト

## 子育て

新刊児童書の全点購入

中学3年生へのピロリ菌の検査・除菌

SAGA Enji Basha

子育てし大県“さが”タクシー

## 拡充

## SAGAふりかけプロジェクト

佐賀のロス食材(眠れる“お宝”)で作ったさがふりかけ“OTAKARA”の配付を全小中学生に拡大

食べ物への感謝の気持ちを大切に、食品ロスについて考える

さがふりかけOTAKARA



## 新規

## いじめ みんなでピリオド。プロジェクト

いじめ防止に向け、一人一人が自分の言動を見つめ直す意識啓発となる動画を制作・配信

人の痛みがわかる  
優しさをもった骨太なこどもへ

みんなの声を  
みんなの笑顔に!

SNS配信  
学校で活用

## 拡充

## 縁カウンターさが

結婚を希望する方々の出会いを応援!

入会からマッチングまでオンライン化し利便性向上

婚活イベント開催

## 拡充

## ほいくのたね。プロジェクト

保育人材の確保へ!

中高生とその保護者が  
保育士養成校や保育施設をめぐる  
バスツアーを新しく実施

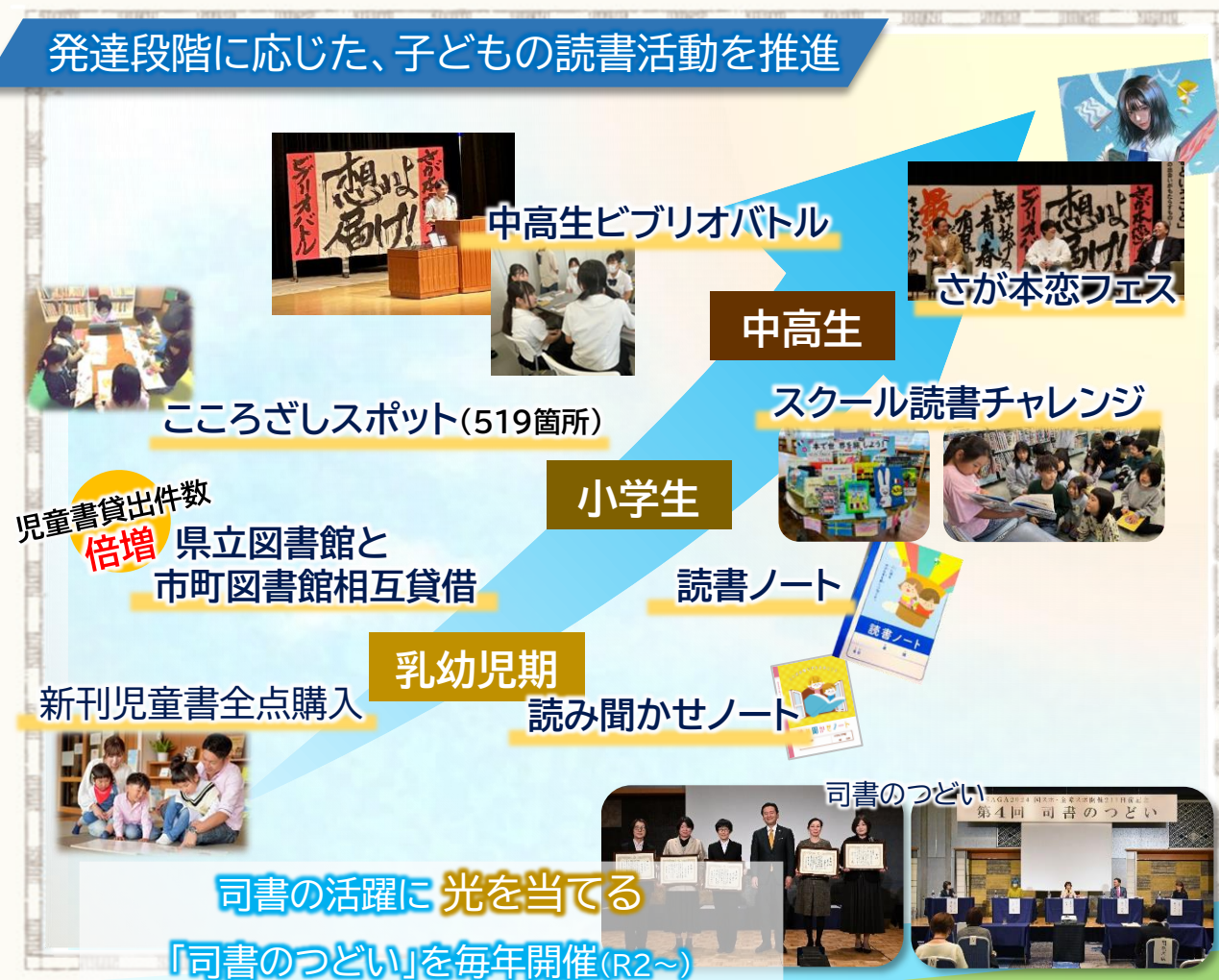


# プロフェッショナルな司書が活躍 “本 Voyage さが！プロジェクト”

3,000万円

図書館は「知の拠点」 本と人をつなぐ司書は「人生のナビゲーター」

発達段階に応じた、子どもの読書活動を推進



新規

## 「司書県さが」推進事業

佐賀県

SAGA WOMEN'S JUNIOR COLLEGE

司書  
教育拠点の  
構築

佐賀女子短期大学と連携

- ✓司書向けオンデマンド講座開設
- ✓コーディネーターによる受講生フォローアップ
- ✓司書専用ポータルサイト開設

講座は3種類

- ・司書資格コース
- ・学校司書コース
- ・継続的まなびコース

全国図書館  
大会佐賀大会  
準備

令和17年度  
開催予定!!

司書に  
光を当てる  
情報発信

情報発信、広報  
・司書のしごと、お薦め本紹介  
(新聞、リーフレット、SNSなど)



「佐賀県立図書館60年のあゆみ」より引用

佐賀大会は114年ぶり  
(前回、大正4年開催)

司書が活躍し、県民の“まなび”を支える佐賀県に



# Society5.0に向けてデジタル実証フィールドさが事業

6,900万円

2021年開始



2026年 企業と連携し、新しい取組がスタート！

これまで、県内の様々なフィールド(場所・業種等)でデジタル実証実験を実施



衛星データの活用



Digital  
実証  
FIELD  
SAGA



2024年12月  
カイロス2号機で  
宇宙へチャレンジ



## 新規 Society5.0実証

✓ 超高精細カメラや高機能マイクで試合を撮影



✓ 映像・音声をAIで自動編集



映像の視点: 審判目線、選手目線(押し選手)など

✓ 過去の名シーンを没入感を持って再現

## 新規 宙への扉プロジェクト



衛星データ × ビックデータ × AI



走行映像で  
危険箇所を把握

道路の陥没や損傷を  
自動検知する仕組みを実証

道路陥没などの重大な事故の予防につなげる

デジタル活用で便利で快適な社会実現に挑戦



# SAGAパラスポ2026 開催事業

1,300万円



**SAGA 2024**

- ・ SAGA2024でできたパラスポーツの輪を大切に、パラスポを盛り上げたい
- ・ 障がいのある方々の目標となり、モチベーション維持につながる大会を作りたい

佐賀独自のパラスポーツ全国大会「**SAGAパラスポ**」を開催！

**2025**

計6競技を開催

団体競技 約**25チーム**、個人競技 約**160人** が参加

九州外からも、  
富山、福井、愛知、岐阜、  
三重、滋賀、兵庫、愛媛  
から参加！

参加者の声

- ・ この大会があったから、目標にして頑張れた！
- ・ 最高に楽しかった！また開催してほしい！
- ・ 会場の緊張感と高揚感で震えた！
- ・ よくこんな大会思いついてくれたね。開催してくれてありがとう！



バレーボール(知的)



フライングディスク



バレーボール(聴覚)



ゴールボール



ボッチャ



車いす  
バスケットボール

**2026**

さらにソフトボール(知的)を追加  
計 **7** 競技を開催

**SAGAパラスポ**

チームからの  
声を受け追加！



すべての人に、スポーツのチカラを。



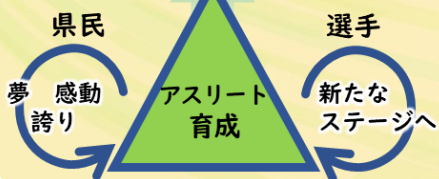


1,400 万円

民間企業の社宅等を活用した  
全国初の官民連携高校生アスリート寮



練習に打ち込める環境を整備し  
競技生活をサポート



(令和8年度佐賀寮の入寮希望調査)

倍率  
約7倍

競技や指導方針で食事や練習時間が異なるため  
**柔軟な運用**ができる住まいを希望する声も

## 新たな寮整備が必要な状況

## 新規

県の未利用財産を有効活用し  
新たなアスリート寮(女子寮)を整備

多様なニーズに対応できる新たな運用スキームの寮

## 旧高木瀬教職員宿舎（佐賀市若楠）

- \* 県で整備し、**フロア単位**で希望する団体に貸し出し  
例：1階はA高校ソフトボール部、2階はB高校柔道部、3階は…など
- \* フロア毎に食堂、監舎を整備
- \* 入居団体の**ニーズに応じたフレキシブルな運用**が可能

**40名程度が  
入居可能**

R8年度 基本・実施設計

R9年度 改修工事

**R10.4** 運用開始(予定)

- ▶ 屋根・外壁の改修  
屋根瓦の葺き替え、外壁塗装改修 等
- ▶ 居室の改修  
浴室、トイレなどの水回り入替  
フローリング化、食堂の新設 等

## アスリートの育成をさらに支援



# 世界の文化創造拠点 ARITAプロジェクト

1.7 億円

日本を代表する本物の文化を体感できる、  
世界レベルの文化観光エリアをつくる事業

ACEプログラム (文化庁)

自治体で  
唯一採択!

文化への関心が高く、本質を求める欧米からの旅行者をメインターゲットとし  
佐賀でしかできない陶磁器文化ツーリズムを創出していく



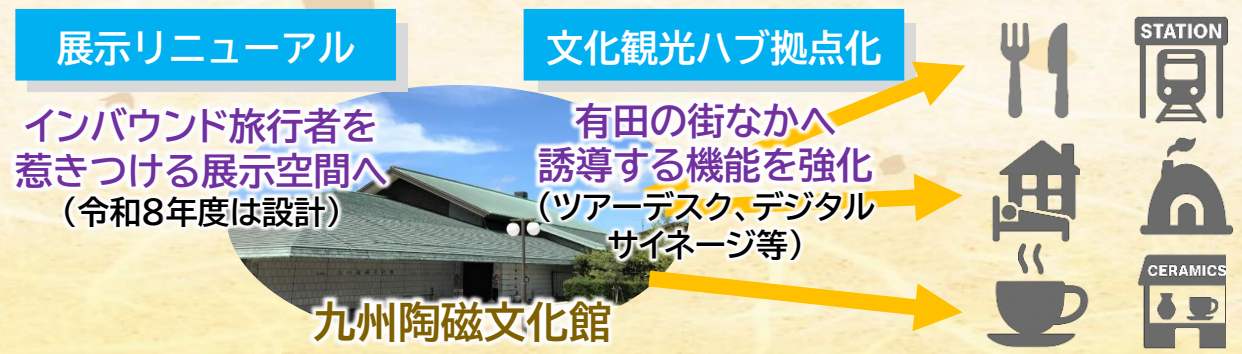
有田の町全体を陶磁器文化が肌で感じられる“生きたミュージアム”に

心に響く本物の文化体験コンテンツづくり

事業者等の取組を伴走支援（コンテンツ造成、受入環境整備）



九州陶磁文化館を文化観光ハブ拠点へ



有田の町全体を舞台に文化観光を推進



# 吉野ヶ里遺跡「魅せる収蔵庫」整備検討事業

2,800 万円

世界に誇る佐賀の大切な財産「吉野ヶ里遺跡」



“謎のエリア”石棺墓に続く墓域の発掘を継続中！

## 収蔵に関する現状

- ・ 出土品は学術的価値が高いが分散されて収蔵
- ・ 収蔵容量の限界、収蔵施設の老朽化



コンテナ約5万箱

そこで 圧倒的な量の「本物」の出土品を、  
収蔵したまま見せる「魅せる収蔵庫」に挑戦

- 「魅せる収蔵庫」
- ・ 膨大な埋蔵文化財資料を収蔵したまま展示
  - ・ 収蔵品の本物の価値と圧倒的な数量で、来場者を魅了



新規

R8年度

## 基本構想・基本計画を策定

展示研究の最先端を走る東京大学総合研究博物館と連携協定締結、全国的に例のない「魅せる収蔵庫」創設に向けた構想・計画を策定

- ・ 東大総合研究博物館が持つ、高度な知識・技術、ノウハウを活かす
- ・ 東京大学の考古学との継続的な調査が可能に

R8.3月

新たな埋蔵文化財の収蔵に挑戦、吉野ヶ里遺跡の価値を高める



# 佐賀の誇りを取り戻す 佐賀復権推進事業

2,500 万円

幕 末

明治維新时期

明治維新150年を契機としたさまざまな復権・顕彰事業

佐賀が生んだ偉業の数々

国内最高峰の  
科学技術

日本初

鉄製大砲製造

実用蒸気船建造

「命」を尊ぶ  
医療技術

天然痘ワクチン普及

薩  
長  
土  
肥

明治維新

近代日本の礎を築く



江藤新平

東京奠都を建白  
初代司法卿



大隈重信

文部卿として  
学制制定



大隈重信

日本初の鉄道開業  
早稲田の創始者



佐野常民

日本赤十字社  
創設

明治7年 明治9年 明治16年

失われた  
「誇り」

佐賀戦争（江藤新平、島義勇らが処刑）

佐賀県の廃止（長崎県へ併合）

空白期

佐賀県が分離独立（宮崎県、富山県とともに）

## 佐賀復権推進事業の推進

佐賀の歴史を再検証、再評価し、情報発信

R8

### ◆江藤新平復権プロジェクト

- ・弁護士資格制度150年を迎える**弁護士会との連携事業**  
→**模擬裁判**で江藤が裁かれた裁判の問題点を明らかに
- ・若年層や全国に向けたプロモーション  
→**漫画雑誌とのコラボ**など



### ◆佐賀戦争等の深堀研究

- ・先行研究調査、佐賀戦争戦跡調査  
→**佐賀戦争の実態を明らかに**
- ・史料・文献調査、歴史学者等との研究会開催

佐賀の**誇り**を  
取り戻し  
佐賀の**志**を  
未来に継承

大隈重信  
福沢諭吉  
ドラマ化を目指す



江藤新平

日本の礎を築いた  
若き棟才の真に迫る

江藤新平復権プロジェクト



肥前さが幕末維新博覧会

H29-30

さが維新「志」  
継承事業



大隈重信100年  
アカデミア



偉人モニュメント



# 文化観光の推進 LiveS Beyond Xプロジェクト

1.2億円

多彩な文化資源があふれる佐賀県  
これまでも「文化」と「観光」を一体的に推進



文化資源の磨き上げが  
魅力ある観光に繋がっていく



R8年度

さらに文化観光を強力に推進するために

佐賀県観光連盟を  
佐賀県文化観光連盟(仮)に機能強化

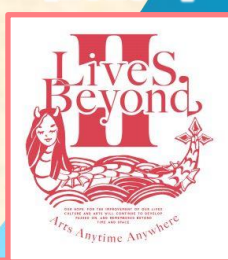
LiveS Beyondをさらに進化  
これまでの文化活動の支援や文化コンテンツ  
創出に加え、文化観光モデルの創出に挑戦



LiveS Beyond  
“X”

未知数  
=無限の可能性

【2023~】



【2020~2022】



様々な文化資源(場所・人・モノ)  
を繋ぎ、これまでにない  
新たな文化シーンを創出。  
多久聖廟 × 現代アート  
器・酒・音を楽しむ など  
3年間で48公演を支援

「コロナ禍でも文化の灯を消さない」  
オンライン配信やそのための資材購入を補助し、  
文化活動の継続を支援。3年間で320公演を支援。

新規

「LiveS Beyond X」プロジェクト

## ◆文化観光モデル創出事業



宿泊

アドバイザリーボード  
(専門家集団)

専門的知見

消費

イベント来場者を  
周遊・宿泊につなげる

## ◆県内各地でのプレミアムな文化コンテンツ創出

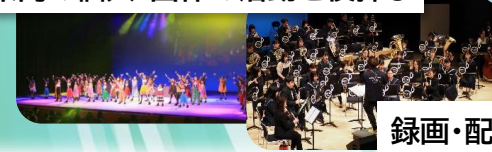


様々なジャンルで卓越した  
文化芸術誘致・コラボ



## ◆文化活動のコンテンツ化支援

県内の個人・団体の活動を後押し



録画・配信による活動の磨き上げ



# 鍋島焼献上の歩み展 in タイ開催事業

1,500万円

新規

## 鍋島焼献上の歩み展 in タイ王国 開催

令和6年シリントーン王女殿下へ献上  
佐賀県とタイ王国「文化交流に係る覚書」締結から10年目、  
日・タイ修好140周年の節目

開催時期：令和9年2月（予定）  
開催会場：バンコク国立博物館

江戸前期、鍋島藩官営の御用窯として  
伊万里の大川内山で開窯



古式に則った神事を行いながら

国内外で鍋島焼の献上の儀を連綿と継続



タイ王国 シリントーン王女殿下

開窯350周年を機に、大阪・関西万博にて  
「献上の歩み展」を開催



約5万人が来場し技巧と美の粋を堪能

さらに同会場にて…

佐賀の伝統工芸品の展示  
伝統工芸制作実演 実施予定



諸富家具・建具、名尾手漉き和紙、のごみ人形など

鍋島焼をはじめ、伝統工芸品の認知度向上・販路拡大につなげる



# 唐津エリア横断連携事業（唐津プロジェクト） 2.2 億円

世界海洋プラスチック  
プランニングセンター  
PLA PLA

× ツール・ド・九州 × ルート・グランブルー × KMAP  
(唐津マリンアクティビティパーク)



2026年6月にオープンするにあたり、  
県内の小・中学校に体験料等を支援



2026年10月10日(土)  
佐賀県 初開催！



コース  
検討中



期待の新アクティビティ！  
2026.4月下旬サービス開始！



2025の実績

来場者数(前年比)	来場者満足度	若者・ファミリー(40代以下)
238%	98%	88%



# むしろこれから 鹿島・太良 プロジェクト

20.7 億円

## 肥前鹿島駅

肥前鹿島駅をフロントとした  
「沿線えきやど」

肥前浜駅

肥前七浦駅

肥前飯田駅

多良駅

肥前大浦駅

R8  
年度

新駅舎建築工事



コンセプトは  
“non-station”

打ち出すべきは  
“relation”



人と人とのつながりを大切に、  
スローツーリズムを展開。

「KAshima」と「TAra」で未来を語ろう

KA  
TAラボ



自発の地域づくり



令和8年度～  
新駅舎建築工事  
令和9年度  
新駅舎OPEN  
供用開始



令和10年  
開催

# 全国都市緑化フェア・山の博覧会開催準備事業

2.1億円



山を大切に！  
強い思い



佐賀の  
山、緑の価値を  
未来につなぐ

令和10年 春

夏

秋

全国都市緑化フェア from SAGA  
(SAGA GREEN JAM) 3月25日～5月28日開催



新規

山の博覧会  
(SAGA JAM) 令和10年春～秋開催



佐賀県全体を  
フィールドに



自発の地域づくり  
発表の場

トライする

型にはめ込まない

活動を未来に向けて  
さらに推し進める場に

地域の自主性  
山の魅力は  
色んな営み

やってみたいことを  
好きなタイミングで

令和8年度  
緑化フェア・山の博覧会の広報  
自発の地域づくりや緑化活動の機運をさらに高める

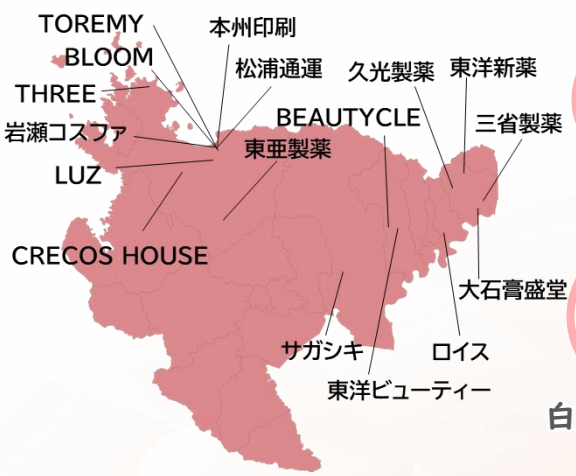


# コスメ国際カンファレンス in SAGA 開催事業

3,200 万円

## コスメティック構想の推進

### コスメティック産業の集積地



### 自然由来原料の供給地



### 情報の発信



## 新たな動き



アジアコスメを世界に広げるため  
GCC Asia-Pacific Division設立

国際的なコスメ産業クラスターネットワーク  
「GCC」のアジア地域部会  
日本（佐賀）、韓国、台湾、タイで構成

2026.4開設



日本の国公立大学で初  
コスメティックサイエンスを学べる  
学環が、佐賀大学に誕生

**話題** 30人定員の  
オープンキャンパスに  
2日で560人の申込み  
県と連携協定も締結

## 未来へのチャレンジ

新規

令和9年3月予定

## コスメ国際カンファレンス in SAGA 開催

-International Conference & Expo in SAGA- (仮)  
Asian Beauty & Cosmetics NEXT 2027 (ABC NEXT)

- 01 最先端の技術を佐賀から世界へ発信
- 02 最新のアジアコスメを中心に「アジアの美しさ」を世界へ発信
- 03 世界のコスメ業界関係者が佐賀に集結・交流



コスメビジネスの拠点都市へ



# さが伝統産業交流促進事業

1,800 万円



唯一無二の歴史を持ち  
今なお革新を続ける  
さかの伝統産業

伝統産業を取り巻く課題

後継者不足、売上伸び悩み、認知度の向上

一方で  
女性の活躍



海外に挑戦する  
若き経営者



最年少伝統工芸士など

挑戦する担い手を応援

新規

## SAGA CRAFT WEEK(仮)

### “体験” オープンファクトリー



匠の技に“触れる”



陶土製造現場を“知る”



作り手から直接“習う”

普段は見られない工房・工場を期間限定で開き、伝統産業を体験



手作りの温かさを“感じる”



ものができる工程を“学ぶ”



難しさ・達成感を“味わう”

### “交流” クロストーク



県内伝統産業の作り手に加え、デザイナー、バイヤー等  
が登壇。作り手の価値観やものづくりへの思いなど、  
伝統産業を深く理解する機会を創出。

佐賀県伝統産業の持続発展へ



# さが園芸888運動推進事業

27.6 億円

磨き、稼ぎ、未来へつながる さが農業・農村へ  
令和元年度から収益性の高い園芸農業を振興する  
「さが園芸888運動」を展開



佐賀 ⑨ にじゅうまる  
胸を張って、うまい。  
ブランディングによる収益性UP

さらにR8年度は

## 1 農地をスケールアップ

- 農地集約** 専門チーム「農地集約タスクフォース」の新規
- 協力金交付** 農地の出し手へ協力金を交付  
交付額:5万円/10アール



## 2 企業参入をサポート

企業に「選ばれる佐賀県」へ



担い手不在の農地 × 農業を志す企業  
マッチング!  
【農業版】企業参入奨励金  
奨励金交付 初期費用を支援 上限:1千万円  
新規

## 3 さが園芸をブラッシュアップ

- 気候変動対応** 栽培体系の転換と対策徹底  
高温適応型栽培 等
- 次世代新品種** 次世代新品種の開発を加速  
新規



新規就農者のため  
研修から就農までを一貫して支援  
トレーナーによる栽培指導  
トレーニングファーム整備  
園芸団地整備  
たまねぎ・きゅうりの生産拡大  
新たな露地野菜の産地づくり  
(ブロッコリー、焼酎原料用サツマイモ等)  
平坦地での果樹園地の拡大

2026年  
27年ぶりに開催  
第80回全国お茶まつり  
佐賀大会 8-11月開催



# 玄海・有明海 水産業振興事業

13.2 億円

気候や漁場環境の変動に対応するために、様々な事業を推進

## 玄海海域

### 近年の動向

藻場にガンガゼが増え、  
磯焼け箇所の増加

アカウニ等の  
水産資源の減少

ケンサキイカの不漁

## 有明海海域

二枚貝の減少

ハリは  
取組の成果もあり、  
秋芽網期は好調  
赤潮やノリの色落ちの  
対策は継続的に必要

### 駆除 + 放流

ガンガゼの駆除でウニやアワビが  
棲みよい環境づくり

アカウニ種苗の放流  
(15万個)

### 複合経営

はえ縄漁等との複合経営の検証  
イカ釣り業と“はえ縄漁”(クエ、  
ブリ、クロマグロ)等との  
複合経営を試験的に検証

### 資源回復

海底耕うんによる二枚貝が  
棲みよい環境づくり

サルボウ大量放流  
(200万個)

### 新たなノリ養殖 モデルの構築

海況予測システムの開発  
水温、潮位に続き、赤潮を予測  
→養殖管理の提案

新規  
貧栄養海域での養殖モデル実証  
栄養添加技術の実証

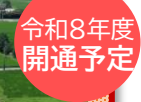
藻場の回復と  
高単価なアカウニ  
の漁獲量の増加

イカ釣り漁業者の  
所得向上

高品質海苔の生産  
やサルボウ漁獲量  
の回復



# 佐賀を支える社会資本整備推進事業





人を大切に、世界に誇れる佐賀づくり

**SAGA**

お問い合わせ先

佐賀県 総務部 財政課

TEL:0952-25-7015

Mail:zaisei@pref.saga.lg.jp